



学校には、陰で生徒の皆さんの学習環境等をよくしようと奮闘されている方々がいます。事務室の皆さんは、授業や部活動、生徒会活動等に直接関わっていませんが、学校教育を側面から支えていただいている存在で、学習環境整備、施設維持管理（修繕を含む）、予算管理等を行っています。今回は、最近事務室で行った環境整備の仕事の一端を紹介します。

**今**年の夏は、国連のグテレス事務総長の「地球沸騰」という表現になるほどの酷暑でした。これまで、特に1年生の3分の2に当たる美術と書道の選択者と2・3年生の選択者には、エアコンのない教室で我慢をして授業を受けていただいております、申し訳ない気持ちでございました。

秋になって県からエアコン設置に係る予算が付きましたので、同窓会の支援を受けて工事に着手できるようになりました。

教室は3階にあるので、工事をするにも足場が必要で、この足場に係る代金も費用の中に入っています。

年度当初には、多くの生徒が使用している教室でまだエアコン未設置の2つの教室には、予算が確保でき次第、同時に設置したいという思いでいました。そのことは、同窓会の皆さんも共感してくださっていました。

念願の2つの教室へのエアコン設置工事が12月17日（日）に完了しました。

その他の環境整備として、生徒玄関と管理棟1階廊下の人感センサー付きの蛍光灯に変更し、電気料金は1/3に。そして、暗く不便であった正面玄関と図書館等入口付近に人感センサー付きの太陽光パネル電灯の設置をしてくださいました。

各校に配当されている県からの予算が潤沢でない中で、工夫されていい仕事をしてくださっています。



美術・書道教室に設置したエアコン



人感センサー付き蛍光灯



人感センサー付き太陽光パネル電灯

